

この添付文書は捨てないで必要なときにお読みください。

コンセプト クイック

ソフトコンタクトレンズ用洗浄・消毒システム

医薬部外品

- ご使用前には、必ずこの添付文書をよく読み、表現や内容でわからないところがあれば必ず眼科医または販売店に相談し、よく確認してからご使用ください。
- 添付文書は大切に保管してください。
- この添付文書に記載された使用方法や注意事項を厳守してください。取扱方法を誤ると重い眼障害やレンズの破損の原因になることがあります。
- 少しでも異常を感じたら直ちに眼科医の診察を受けてください。また、治療せずそれを放置すると重い眼障害につながることもあり、ひどくなると失明につながる場合もあります。
- ソフトコンタクトレンズの取扱いについては、レンズの取扱説明書をよくお読みください。

本剤は、ソフトコンタクトレンズ（グループI～グループIV）に使用できます。ただし、虹彩付きソフトレンズ（レンズの虹彩部分に着色しているカラーソフトレンズ）には使用できません。レンズを傷めるおそれがあります。

ソフトコンタクトレンズを装着していると、涙液中のタンパク質や脂肪分、カルシウムなどの汚れがレンズに付着します。これらの汚れはそのままにしておくと装着感が悪くなるだけでなく、レンズの視力矯正力を低下させたり、細菌やカビの繁殖にもつながり、目に炎症を起こしたりする場合があります。そのため、ソフトコンタクトレンズは、装着後のケアが不可欠です。

コンセプト クイック® はソフトコンタクトレンズの消毒と中和が効果的に最短20分で行えるシンプルなケア用品です。

- ・過酸化水素 (H₂O₂) でレンズをしっかり消毒した後、中和液で素早く、かつ確実に中和します。
- ・しっかり消毒・中和するので、レンズをいつも清潔に保ちます。

この箱に入っているもの

コンセプト クイック® は必ずこの3点セットで使用します。

消毒液



過酸化水素(H₂O₂)の働きによりレンズを消毒します。

中和液

(中箱ケース入り)



(30本)

消毒液に含まれる過酸化水素を中和し、目に対する刺激をなくします。
※中箱ケースに入れて保管してください。

室温保存 禁・凍結

専用ケース

(別売りの製品もあります)

青いフタの専用ケース



必ずこの専用ケースを使用してください。また、本剤以外の消毒剤では使用しないでください。

別売り

コンセプト® すすぎ液

レンズのこすり洗い、すすぎにはコンセプト® すすぎ液を使用してください。



使用方法

レンズを取扱う前には、必ず石けんなどで手を洗い、よくすすぎ、乾かしてください。本剤を使用する際には、必ず専用ケースを使用してください。

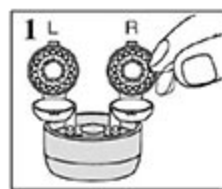


レンズ消毒前に、コンセプト® すすぎ液（別売り）によるこすり洗いをおすすめします。レンズの付着菌をより減らすことができます。

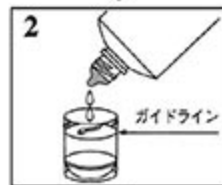
コンセプト クイック® 消毒液では絶対にこすり洗いをしないでください。

洗浄・消毒

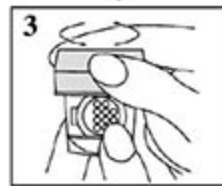
注意：長時間の消毒液への浸漬はレンズを傷めるおそれがありますので、消毒開始後1時間以内に中和をしてください。



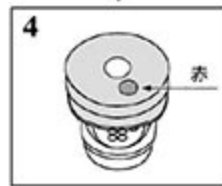
眼からレンズをはずし、左右のバスケットに入れます。右眼：R 左眼：L（各々バスケットに表示）



専用ケースのガイドラインまで消毒液を満たします。



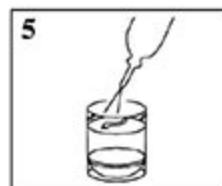
専用ケースの回転部を左右に数回まわします。



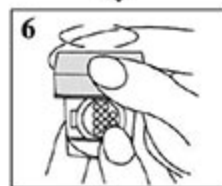
フタを赤印に合わせ、**10分以上放置**します。（赤印は消毒中）

中和

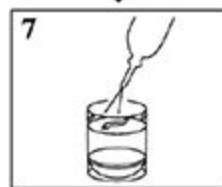
注意：装着前には必ずレンズを中和してください。



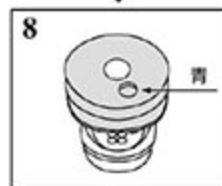
フタを開け消毒液を捨て、ガイドラインまで中和液を満たします。



専用ケースの回転部を左右に数回まわし、中和液を捨てます。



残りの中和液をもう一度ガイドラインまで満たし、専用ケースの回転部を左右に数回まわします。



フタを青印に合わせ、**10分以上放置**してください。（青印は中和中）

※中和液に24時間以上レンズを保存した場合には、再度、消毒・中和を行ってからレンズを装着してください。



レンズ装着前に、コンセプト® すすぎ液（別売り）ですすいでから装着することで、より快適にレンズを装着できます。

コンセプト クイック® 消毒液では絶対にすすがないでください。

使用後の専用ケースは空にして、流水でよく洗った後、自然乾燥してください。専用ケースは少なくとも**6ヵ月に一度**は交換してください。

裏面もご覧ください。

製造販売元：エイムオー・ジャパン 株式会社

東京都千代田区西神田3丁目5番2号

お客様フリーダイヤル ☎0120-525-011(土日祝日除く 9:00~17:30)

<https://acuvuevision.jp/>

AM70555JA11J

輸入品

使用上の注意

守らなければならないこと

1. この添付文書に記載された使用方法や注意事項を厳守すること。
2. レンズを取扱う前には、必ず石けんなどで手を洗い、よくすすぐこと。
3. レンズを装用する前には必ず中和を行うこと。
中和せずにレンズを装用した場合には、疼痛（痛み）や充血を起こすことがあります。そのときは、すぐにレンズをはずし、大量の流水またはぬるま湯で目を洗い、直ちに眼科医の診療を受けること。
4. 消毒液と中和液は必ず指定の組み合わせで使用すること。
5. 中和液に24時間以上レンズを保存した場合には、再度、消毒・中和を行ってからレンズを装用すること。
6. 使用手順がわからなくなった場合には、再度、消毒・中和を行うこと。
7. 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させること。
8. 目に異常を感じなくても、眼科医による定期検査を受けること。

してはいけないこと

1. 本剤は、ソフトコンタクトレンズ（グループI～グループIV）に使用できます。ただし、虹彩付きソフトレンズ（レンズの虹彩部分に着色しているカラーソフトレンズ）には使用できません。レンズを傷めるおそれがあります。
2. 本剤はソフトコンタクトレンズの消毒にのみ使用し、飲まないこと。
3. 消毒液は直接目に入れないこと。誤って目に入った場合には、すぐに大量の流水またはぬるま湯で目を洗い、直ちに眼科医の診療を受けること。
4. 消毒液及び中和液の容器の先がコンタクトレンズや指先等に触れると、細菌等のため、薬液が汚染または混濁することがあるため、注意すること。また、混濁したものは使用しないこと。
5. 本剤は煮沸消毒に使用しないこと。本剤の消毒液、中和液と他の消毒剤を混ぜたり、組み合わせで使用しないこと。
6. 一度使用した薬液は、再使用しないこと。
7. 使用期限を過ぎた製品は、使用しないこと。

相談すること

1. 次の人は使用前に眼科医に相談すること。
 - 今までに目のアレルギー症状（例えば、目の充血、かゆみ、はれ、発疹、発赤等）を起こしたことがある人。
 - 眼科医の治療を受けている人。
2. 本剤を使用したソフトコンタクトレンズを装用中または装用後に、炎症、かき目、疼痛、かゆみ、流涙、目のかすみ、目の充血等の異常を感じた場合には、直ちにレンズをはずし、眼科医に相談すること。そのまま装用し続けると、感染症や角膜潰瘍等の重い眼障害につながる可能性があります。

効能又は効果

ソフトコンタクトレンズ（グループI～グループIV）の消毒

用法及び用量

1. 消毒液を専用ケースの線まで満たす。
2. コンタクトレンズを専用ケースに入れ、10分間以上放置する。
3. 消毒液を捨て、中和液を専用ケースの線まで満たす。
4. 中和液を捨て、再度中和液を専用ケースの線まで満たし、10分間以上放置する。
5. 専用ケースよりコンタクトレンズを取り出す。

成分

[消毒液] 過酸化水素3.0w/v%、pH調整剤
[中和錠] カタラーゼ260単位/mL、等張化剤、緩衝剤、安定剤、pH調整剤
表示指定成分：エデト酸塩

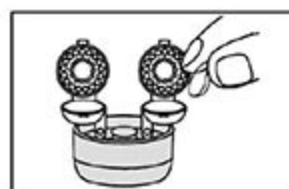
保管及び取扱い上の注意

1. 小児の手の届かない所に保管してください。
2. 使用に際しては、直射日光の当たる場所での使用を避け、常温で使用してください。
3. 使用後は消毒液のキャップをしっかり締めて、中和液とともに、凍結を避け、直射日光の当たらない場所に、室温で保管してください。中和液は凍結すると十分な中和効果が得られないことがあります。また、未開封の中和液は、中箱ケースに入れて保管してください。
4. 誤用を避け、品質を保持するため、他の容器に入れかえないでください。
5. 本剤を使用する際には、必ず専用ケースを使用してください。また、専用ケースは本剤以外の消毒剤には使用しないでください。
6. 容器を開封したら、すみやかに使用してください。

専用ケースの取扱いに関する注意

1. レンズを取り出した後の専用ケースは、毎回、空にして、専用ケースの内側まで流水でよく洗った後、自然乾燥してください。専用ケースの洗浄が不十分であった場合、中和成分がレンズケース及びレンズバスケットに残留し、十分な消毒効果が得られないおそれがあります。消毒液を入れた後、専用ケース内に異常な発泡があった場合、バスケットからレンズを取り出し、専用ケースを流水でよく洗ってから、再度、消毒・中和を行ってください。
2. 長期間の使用により、汚れ等の蓄積による細菌等の繁殖をまねくことがありますので、専用ケースは少なくとも**6ヵ月**に一度は交換してください。その期間内であっても、汚れや劣化が認められる場合には、新しい専用ケースに交換してください。
3. 専用ケースから液がもれる場合がありますので、消毒・中和中の専用ケースの持ち運びは避けてください。
4. 専用ケースは本剤以外の消毒剤には使用しないでください。

■レンズをケースに入れるとき



右(R)と左(L)を確認して、各々のレンズの凸面を下にして入れてください。フタをする時に、レンズが完全にバスケット内に入っていることを確認してください。

■レンズをケースから取り出すとき



左図のように指の腹にレンズを付けて真上に上げます。

✕ レンズに爪を立てたり、指ではさんで取り出さないように注意してください。レンズを破損するおそれがあります。

レンズケアで大切なこと



手洗い

必ず手を洗いましょう



✕ 消毒液を眼に入れない

消毒液を眼に入れないこと



キャップを締める

使用後はキャップをしっかり締めること



✕ 消毒液ですすぎない

絶対に消毒液でレンズをすすがないこと



ケースも洗う & 自然乾燥

専用ケースはいつも清潔に



✕ 容器の先に触れない

容器の先に触れないこと



定期交換

専用ケースは定期的に交換しましょう



✕ つめかえない

液のつめかえ禁止



定期検査

定期検査を受けましょう